

未来 mirai

一人一人が夢をもち
未来を生きる力のある子



琉球大学教育学部附属小学校

学校だより 第8号

発行 令和7年8月27日(水)

文責 校長 石川 博久



学校ホームページ

1学期後半 教師と児童と実習生が一緒になって 教育活動に取り組みます!

夏休みを終え、8月20日(水)より1学期後半がスタートしました。児童玄関で登校時のあいさつ運動をしていると、元気のいいあいさつが返ってきてとても嬉しくなりました。夏休みの一ヶ月間で、体が大きくなり、表情もすっかりお兄さんお姉さんになっているように感じました。

朝の全校集会では、4学年の代表三人の児童が1学期後半頑張りたいことを堂々と発表していました。4年1組の後藤梨衣沙さんは「アナウンサーのようにスラスラ読めるように音読を頑張りたい。人の話を最後まで聞くこと、そして苦手なフルーツを食べられるように頑張りたい。」、4年2組の友寄希麻さんは「体育学習フェスティバルで仲間と心を一つに協力してリレーを頑張りたい。自主学習の内容にこだわりたい。英検三級に合格するために努力したい。」、4年3組の上原南海さんは「1学期前半は友達に励まされて自分は頑張れたので、1学期後半は私が友達を励ましたり優しく声をかけをしたりしたい。」

三人ともこれまでの自身の取り組みを振り返り、課題改善に向けた目標を述べていました。全校児童も、三人の発表内容を聞いて、自分自身の目標を掲げることができたと思います。後藤さん、友寄さん、上原さん、発表ありがとうございました。

8月22日(金)からは、教育実習もスタートしています。

将来教師を目指している110人の実習生が、先生方の指導の下、9月19日(金)までの20日間、子供たちに向き合っていきます。この期間が、先生方、実習生、子供たちにとって、成長できる素晴らしい時間になることを願っています。先生方、子供たちへの指導と併せて、実習生への指導もどうぞよろしくお願いします。



4-1 後藤さん



4-2 友寄さん



4-3 上原さん

夏休みの作品展 素敵な作品ばかり!

8/26(火)午前中 体育館において、子供たちが夏休みに取り組んだ作品展がありました。会場には1年生から6年生までの作品が展示され、子供たちは、同学年の友達の作品だけでなく、先輩や後輩の作品を見ながら、「これはすごすぎる!」「私もこの作品つくってみたい」「私はこの研究をしてみようかなあ〜」などと、目を輝かせていました。

保護者の皆様においては忙しい中、作品展にいらしていただきありがとうございました。夏休みにしかできない作品づくりをご家族の方々にも協力してもらいながら、一生懸命取り組んだことが作品から伝わってきます。その過程で、気づき、発見し、学んだことをこれからの学習の学びにもつなげられることを願っています。作品は一生の宝物になりますので、大切に持ち帰るよう指導しています。



第1回 琉附小祭

親子で広がる学びの祭典

8/30日(土)開会式9:45

10:00~15:00

第1回琉附小祭「結~つながる 沖縄を千原に乗せて~」をテーマに、本校PTAが主催し、琉球大学教育学部・理学部・総合技術部、財務省沖縄支部、金融庁J-FLEC、沖縄工業高等専門学校などの機関の協力を得て開催いたします。

本件については、友利PTA会長を中心に保護者の皆様が昨年度から計画し、今年度の早い時期から取り組んできております。

親子で体験し学べるコーナー、楽しめるコーナーがいっぱいです。琉附小祭を通して、保護者がつながり、その後も、大切な我が子の成長のために、支え合いながら取り組み、我が子の育ちを共に喜び、共に幸せを実感できればと思っております。PTA役員や係の皆様、最後の準備、当日の運営・片付け等をよろしくお願いいたします。



<祭り当日保護者の皆様へのお願い:事前の指導をお願いします>

1. 駐車場での子供たちの安全管理・確保(飛び出し車に注意)
2. 金銭の取り扱い(貸し借りは絶対にしない)
3. 忘れ物に気を付ける